

冬に流行する感染性胃腸炎

県感染症情報センター

声なき感染症を知る

◆94◆

感染性胃腸炎は、毎年冬に流行のピークがあり、今年も例年通り流行しています。今回は感染性胃腸炎の特徴や気をつけること、感染対策などについてお話しします。

▽ウイルスや細菌などが原因

感染性胃腸炎は、ウイルスや細菌などの微生物による、嘔吐(おうと)、下痢を主な症状とする感染症です。原因の多くはノロウイルスやロタウイルスなどのウイルスで、毎年秋から冬にかけて流行します。人から人への感染は、接触感染が主な感染経路となります。

▽肉は加熱して食べる

原因のウイルスや細菌の種類は、便培養や抗原キットなどの検査で分かるものもありますが、食べたものによってある程度推測でき、例えば力キなどの二枚貝ならノロウイルス、生の鶏肉ならカンピロバクター、生の牛肉なら腸管出血性大腸菌です。ちなみに腸管出血性大腸菌は、1996年に大阪府堺市などで大流行した集団食中毒の原因でもあります。

(特に肉)の喫食はなるべく避け、加熱するようにしましょう。

▽感染後は脱水に注意

胃腸炎で一番気を付けなければいけないのは脱水症状で、口の渇きや立

ムやカリウムなどの電解質も腸管から喪失するため、純粋な水ではなく、糖や電解質を含んだ経口補水液を摂取するようにしましょう。経口補水液は薬局などで販売されており、スポーツドリンクよりも電解質が多く、糖は少ないもので、脱水から回復するのに適切な組成になっています。

▽ロタウイルスワクチン

感染性胃腸炎の予防の基本は、手洗

水分補給し脱水防ぐ 手洗いで感染対策を

ちくらみ、ひどくなると意識障害が起きることもあります。特に乳幼児や高齢者は、抵抗力が低下しており重症化しやすいので、くったりしている、呼びかけに反応が悪いなどの時は、医療機関を受診しましょう。

いや物品の消毒といった感染対策であり、治療は症状に合わせた対症療法が基本となります。

治療としては、細菌性の場合には抗

菌薬を使用することもあります。基本的には脱水にならないように水分補給することが重要です。

▽経口補水液で水分補給

ただし、下痢は水分以外にナトリウ

ムやカリウムなどの電解質も腸管から喪失するため、純粋な水ではなく、糖や電解質を含んだ経口補水液を摂取するようにしましょう。経口補水液は薬局などで販売されており、スポーツドリンクよりも電解質が多く、糖は少ないもので、脱水から回復するのに適切な組成になっています。

▽経口補水液で水分補給

ただし、下痢は水分以外にナトリウ

ムやカリウムなどの電解質も腸管から喪失するため、純粋な水ではなく、糖や電解質を含んだ経口補水液を摂取するようにしましょう。経口補水液は薬局などで販売されており、スポーツドリンクよりも電解質が多く、糖は少ないもので、脱水から回復するのに適切な組成になっています。

接種のもの3回接種のものがあり、効果は同等です。ワクチン接種により、ロタウイルス胃腸炎による入院患者を約70~90%減らすことができると思われています。

▽感染対策はアルコール消毒より手洗いが重要

感染性胃腸炎の原因となるノロウイルスやロタウイルスは、アルコールで分解できない膜で囲われている構造をしているので、アルコール消毒の効果は乏しいです。一方、インフルエンザウイルスや新型コロナウイルスでは脂質の膜なので、アルコールにより失活します。

このため、胃腸炎を防ぐための消毒

はアルコールではなく、石鹼(せっけん)と流水による手洗いが有効です。特に爪や指の間・指先は、洗い残しが起こりやすいので念入りに洗いましょう。

また、塩素系消毒剤(例えば次亜塩素酸ナトリウム)もノロウイルスやロタウイルスに有効ですが、次亜塩素酸は皮膚に対する刺激が強いため、手指の消毒ではなく、汚染された物などの消毒に対して使うようにしましょう。

▽食中毒と営業の禁停止処分

時々、食品や飲食店での食事による食中毒のニュースがありますが、これについて少し説明します。食中毒は、医師が食中毒やその疑いがあると診断した場合、24時間以内に最寄りの保健所に届け出ることが食品衛生法で定められています。

保健所は患者に聞き取りを行い、疑われる食品や飲食店があれば、厨房(ちゅうぼう)の拭き取り調査や従業員の検便などを行い、原因食品や物質、感染経路の特定を行います。

その結果、店舗の営業禁止や停止、原因食品の回収、施設の衛生指導などを行います。

生後14週6日までのお子さんのご家族の方へ

重症胃腸炎の予防のため

ロタウイルスワクチン

を接種しましょう!

- ロタウイルスワクチンの初回の接種は、
生後6週(約1か月半)から生後14週6日(約3か月と10日)までの間に受けてください。
- 生後2か月で接種するワクチンが1つ増えました。
 - B型肝炎ワクチン
 - 小児肺炎球菌ワクチン + □ ロタウイルスワクチン
 - ヒブワクチン

*「ロタウイルスワクチン」は予防接種法に基づく「定期接種」になりました。

乳幼児の重症胃腸炎の予防効果が期待されているロタウイルスワクチンの接種を呼びかける厚労省作成のリーフレット(一部)(出典・厚労省のホームページ)